年度 2007 学期 前期 曜日·校時 水3/木3 必修選択 必修 単位数 1 中国語 授業科目 (英語名) Chinese 1 年次 対象年次 講義形態 演習 教室 対象学生(クラス等) 水3:D16·17 / 木3:K25 科目分類 外国語科目(中国語) 担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 高季文 / 非常勤講師室 / 木曜日 14:30 - 15:50 担当教員(オム ニバス科目等)

授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標

## 授業ねらい:

最初に徹底的正確な発音のマスターと、基本構造の理解を目指す。それを元にして、発音、基礎的 文法、慣用表見を修得する。

## 授業方法:

発音の練習を繰り返すとともに、多くの慣用句を身につけ、さらに日常的な表見を学び、実際に会話が出来るようにする。

到達目標:日常会話が出来ること。

## 授業内容(概要) /授業内容(毎週毎の授業内容を含む)

発音、特に声調をマスターする。そして中国語のリズムに慣れていく。

- 1回目 声調
- 2回目 母音
- 3回目 子音
- 4回目 変調、発音綴り、テスト
- 5回目 第1課 自我介紹(一)
- 6回目 人称代名詞「是」
- 7回目 第2課 自我介紹(二)
- 8回目 疑問詞「也」「都」
- 9回目 第3課 我的家人(一)
- 10 回目 所有を表す「有」 量詞
- 11 回目 第4課 我的家人(二)
- 12 回目 動詞述語文
- 13 回目 「在」
- 14 回目 復習
- 15 回目 定期考査

キーワード	日常会話
教科書·教材·参考書	『〈新版〉実用中国語』(劉愛莉等、白帝社)
成績評価の方法·基 準等	1 , 授業への積極的な参加状況・小テスト 60% 2 , 定期試験 40%
受講要件(履修条件)	
本科目の位置づけ /学習·教育目標	関係する専門科目, 資格等: 中国語検定試験準4級合格
備考(準備学習等)	現在中国の社会状況